

みんなの 一歩が京都を動かす



●本会議質問



●代表質問で使ったパネル



●市長・田中・大西ショット…
2013年8月26日付市長サイト

本会議質問、市長総括質疑で市長の政治姿勢を鋭く追及

▶違憲の戦争法に黙して語らず

市長は自らの言葉で語らず副市長に答弁させるという逃げの姿勢。戦後の歴史認識とあわせて詰め寄ると、「地方自治の本旨」論を持ち出して「国政の対立を地方議会で白黒つけるのは京都のためにならない」と再び答弁を拒否。市長失格です。

▶改憲団体の設立総会に祝電

7月に改憲をめざす「美しい日本の憲法をつくる国民の会」に市長名で祝電。「憲法改正に賛成するのか」

と追及すると、「議論するのはいいこと」と的を外れの答弁。改憲への姿勢を否定しませんでした。

▶原発再稼働を容認

副市長は「再稼働する場合は、新規基準を厳格に適用して安全性を確保する」と世界に通用しない規制委員会の新基準の「安全神話」にしがみつき、再稼働容認の答弁。同時に「高浜原発再稼働差止め仮処分決定が有効な限りは従う」と言わざるを得ず。

特定の「結婚塾」になぜ肩入れ?

市から不正経理問題で改善命令を受けたNPO法人「田中セツ子京都結婚塾」の婚活イベント(6回)告知ポスターに市長が4回も登場し、市長のオフィシャルサイトに理事長、疑惑渦中の市議との写真を掲載。「李下に冠を正さず」の格言はどこにいった?



京都にふさわしい市長は、

戦争法・原発再稼働容認の市長ではなく、戦争法廃止・原発ゼロを呼びかける憲法市長です

日本共産党 京都市会議員

井坂博文

URL <http://hc3.seikyounet.jp/home/Hirohumi.Isaka/> E-mail Hirohumi.Isaka@mc3.seikyounet.jp

7期目

議会でも地域でも
がんばっています

くらし環境常任委員として

市民生活と環境を守る京都の実現に全力。世界遺産に登録されている二条城の北西角に樹木を伐採して大型観光バスの駐車場建設計画が判明。現地を調査し、住民の意見を聞き、委員会でも質疑。「計画の半分にする方向で検討」と答弁がありました。計画の白紙撤回」を求めて奮闘中。
また、NPO法人の不正経理について毎回の委員会でも追及。関係者の参考人招致、法人への改善命令が実現しました。



●この緑の伐採計画は許さない

関西広域連合議会議員として 9月定例会で一般質問

9月5日、関西広域連合の9月定例会が開かれ、京都市会から私が質問に立ちました。時間は答弁を除いて8分。私は、①高浜原発再稼働の動きへの対応、安全性における規制委員会の新基準の評価②関電の電気料金値上げの不当性の認識と値上げ中止を求めること、③リニア中央新幹線の課題の認識と国・JRに求めることの三点を質問しました。
広域連合ができて5年。日本共産党の質問は初めてでした。



●日本共産党の初質問に

区民運動会で運動不足を解消し交流も

10月11日、マンションや町内から6世帯が子ども・孫連れで参加。トピックスは、綱引き。2回勝って準決勝までいき、3位入賞。町内はじまって以来の快挙。他の種目では、私は、55歳以上の「まだまだ走れませぬ紅白対抗リレー」に出場して第一走者で激走。
運動会のあとは近所の居酒屋で「足洗い」。話が弾んで、スリランカ出身の方のお宅でのカレーパーティーと、来春には近所の船岡山で花見をする予定です。



●区民運動会はコミュニティの場